横浜市西区・中区における 放置自転車対策の考案

Consideration of measures for illegally parked bicycle in Nishi and Naka Ward

Group R(東京工業大学 Tokyo Tech.)

M1 金子 法子

M1 篠原 丈実

M1 都留 崇弘

B4 今岡 将大

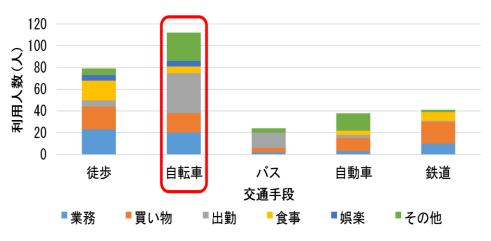
B4 鈴木 新



背景 -Background-

-横浜市における自転車利用状況および放置自転車-

Use of bicycle and illegally parked bicycle in YOKOHAMA City





西区と中区の目的および交通手段利用状況(2区内完結)

横浜市の駅における放置自転車台数(2015)

自転車の利用が多い

放置自転車が西区と中区に集中

対策の検討

放置自転車の発生要因を把握する必要性

-駐輪場利用と違法駐輪の2肢選択-

```
egin{aligned} & e
```

$$U_{illegal} = \beta_6 \times$$
 (最寄の一時利用可能駐輪場から違法駐輪場所までの距離) × (不定期利用ダミー) + $\beta_7 \times$ (心理的要因)

- 不定期利用ダミー…目的:買い物、娯楽、食事等
- 定期利用ダミー…目的:帰宅、出勤等
- * 心理的要因…各駅における放置自転車台数/各駅乗降客数

-駐輪場利用と違法駐輪の2肢選択-

```
egin{align*} & egin{align*} egin{alig
```

• 不定期利用ダミー…目的:買い物、娯楽、食事等

 \times (一時利用ダミー) + $\beta_8 \times$ (心理的要因)

- ・定期利用ダミー…目的:帰宅、出勤等
- * 心理的要因…各駅における放置自転車台数

-駐輪場利用と違法駐輪の2肢選択-

$$U_{legal-irregular} = \beta_1 \times ($$
一時駐輪場利用料金 $) + \beta_2 \times ($ 駐輪場収容台数 $)$

$$U_{legal-regular} = \beta_3 \times$$
(定期駐輪場利用料金) $+\beta_4$ (定数項)

$$\mathsf{U}_{illegal} = oldsymbol{eta}_5 imes$$
(一時利用ダミー) $imes$ (最寄の駐輪場と違法駐輪場所の距離) $+oldsymbol{eta}_6 imes$ (心理的要因)

- 不定期利用ダミー…目的:買い物、娯楽、食事等
- 定期利用ダミー…目的:帰宅、出勤等
- * 心理的要因…各駅における放置自転車台数

-合法or違法-

legal (合法ダミー= 1)

①不定期or定期を「目的」より判別

不定期:買い物、食事、娯楽、帰社、業務、散歩・回遊

定期:出勤、帰宅

②GISソフトにより目的地から最も近い駐輪場を探す (不定期の場合は不定期、定期の場合は定期)

illegal (合法ダミー=0)

①不定期利用の場合のみ、GISにより、 最も近い不定期駐輪場を探す

-駐輪場および自転車トリップの起終点の分布-

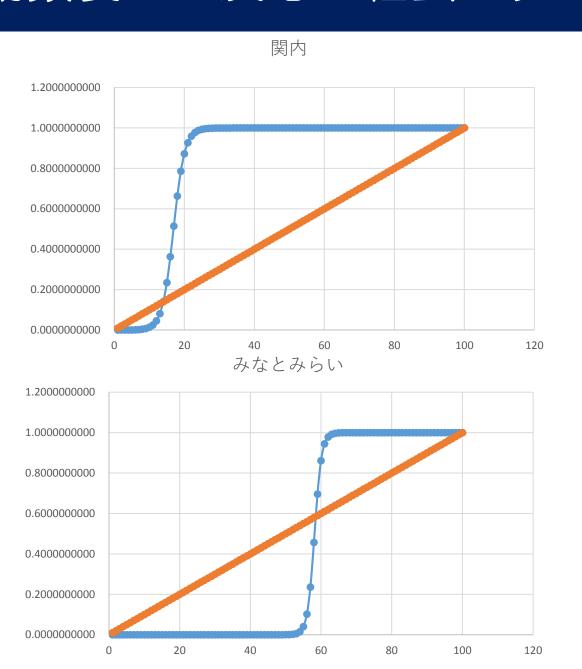


推定結果 -Estimation Results-

-推定パラメータ Estimated Parameters-

説明変数	推定値	estimated parameter	t値 t-value
一時駐輪場利用料金		0.1407	
定期駐輪場利用料金		-0.2609	
収容台数		-0.0215	
駐輪場-目的地距離		0.2805	
定数項		9.3027	
最寄りの駐輪場-目的地距離		1.0086	
心理的要因		0.6208	
サンプルサイズ		174(うち合法126)	
尤度比		0.77	

他者行動頻度への反応の社会モデル



今後の展望 -Future Works-

- 放置自転車を減らすために-For reducing illegal parked bicycle...
 - ▶利用料金を格安に
 - ▶駐輪場の収容台数の増強
 - ▶商業施設などに駐輪場の設置を義務化
 - ▶パークアンドライドの採用
 - ▶警備員の配置や告知などによる呼びかけ